

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

| | | |
|---|---------|---|
| 1 | 施設名 | 仙台市東長町児童館 |
| 2 | 指定管理者 | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ |
| 3 | 指定期間 | 平成29年4月1日から令和4年3月31日まで |
| 4 | 施設の利用状況 | <p>《利用者数》 34,058人 (前年度比 100.0%) 平成30年度 34,043人 平成29年度 33,848人 平成28年度 27,899人</p> <p>《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業</p> |
| 5 | 収支の状況 | <p>《費用》 ()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に支払った費用 47,110千円 (45,220千円) その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用料収入 0千円 (0千円) その他収入 0千円 (0千円) |
| 6 | 利用者の声 | <p>《実施状況》 利用者アンケート、児童館運営委員会、児童クラブ保護者会を実施。</p> |

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

| 評価分野 | 所見 | 評価 |
|----------------|---|-------|
| I 総則 | 「児童館ガイドライン」等に基づき、設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、職員への共通理解を図るとともに、館内掲示等で利用者にも周知している。職員の倫理保持・服務規律遵守については、研修や会議で確認する取り組みを行っている。また、地域の特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。 | 33/33 |
| II 施設の運営管理体制 | 職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な管理体制が構築されている。また、各種マニュアルの整備、施設内外の点検、毎月の避難訓練等の実施により、利用者の安全に留意した運営に取り組んでいる。 | 30/30 |
| III 施設・設備の維持管理 | 日常的・定期的な点検や清掃により、建物・設備・外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取り組みも実施されており、安全で快適な環境が保たれている。 | 23/23 |
| IV サービスの質の向上 | 名札の着用、児童館だよりの発行による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境づくりに努めている。また、各種研修会への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等で利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。 | 28/28 |
| V 施設固有の基準 | 児童クラブにおいては、年度途中でのサテライト室開設に際し、児童や保護者に対して細やかな説明を行い、スムーズな移行に努めた。日々の送迎時の関わりや、一年生および希望者への面談などにより信頼関係を深め、相談しやすい雰囲気作りに努めた。子どもたち自身で企画書を作成した「おぼけやしき」の開催など、子どもの主体的な活動を支援している。地域の施設「たんぼぼホーム」と連携し、研修に参加し、特別な支援を必要とする児童への適切な支援が行えるよう努めている。 | 18/18 |

三 評価総括

| 《指定管理者（特定非営利活動法人ワーカーズコープ）による自己評価》 |
|---|
| <p>「つながれあったかえがおのわ」をキャッチフレーズに1年間活動を展開してきました。様々な方に支えていただきながらたくさん笑顔が生まれた1年でした。年度末新型コロナウイルス対策として、活動中止のお知らせや、児童クラブ受け入れの体制づくりなどに追われ、改めて衛生管理の徹底について考えさせられました。</p> <p><放課後児童健全育成事業> 子どもたち発信の活動を多く実施しました。お化け屋敷は企画書を子どもたちが作成、実行し、また本を借りるルールは新1年生に高学年が中心となり教えてくれました。子どもたちがやりたいことを受け止め、実現することで子どもの参画に繋げることができました。</p> <p><児童健全育成事業> 今年度は子どもの五感を刺激するような遊びの展開を心掛けました。ジャグリング体験会からチームを発足し、校長先生をはじめ保護者の方にも成果を見てもらう機会を作り、大きな自信となりました。また、空気砲やウォーターペンづくりを楽しむ等、心の宝物となるような活動を展開しました。</p> <p><子育て家庭支援事業> 転入出が多い地域なので友達づくりの場となるよう数秘のお茶会、ママヨガ、サンキャッチャーづくりなど、地域の力をお借りして実施しました。また、子育て支援クラブとの共催や出前児童館等地域に飛び出した活動から広い支援を心掛けました。</p> <p><地域交流推進事業> 子どもたちは地域の一員だという認識を育むため、地域清掃を行いました。自分が住む地域をきれいにするだけでなく危険個所の確認にもなりました。また、近隣のグループホームに協力を仰ぎ、サテライト利用児童を対象に認知症サポーター養成講座を実施し、年齢を重ねることについてみんなで考えました。</p> <p>次年度も遊びを通じて子どもたちの五感を揺さぶるような活動を展開し、子どもの最善の利益を模索していきます。</p> |

| 《施設設置者（仙台市）による評価》 | 総合評価 |
|--|------|
| <p>児童健全育成事業としては、体験活動を通じた健全な心身の育成に力を入れており、同指定管理者が運営する他の児童クラブとの交流事業である「青空パーク」や登米市でのデイキャンプを楽しむ「もりの会」での自然体験を通して、知的好奇心を刺激し、探求心や感受性を育んだ。小学生対象の行事では、アクセサリー作りや調理活動の手作り体験や工作活動、映画上映会や将棋大会など豊かな遊びの機会を提供し、おやじの会との共催行事「サタデーナイトin児童館」や地域の方の協力を得て開催された「短歌を詠んでみよう」、「フラワーアレンジメント」などで子どもの活動や交流の場を広げた。また、中学生サークルやフリースクールのボランティアと児童館行事での交流を持ち、異年齢の子ども同士の関わりを通して自己肯定感や思いやりの心を育てる機会を設けた。</p> <p>登録制の幼児クラブは、季節に合わせた内容を取り入れ、親子で楽しめるように工夫をしている。近隣の保育施設等と連携し「離乳食」、「トイレトレーニング」等、乳幼児を持つ保護者からのニーズに応じた講座を開き、子育てに関する情報提供や子育て家庭の交流推進に取り組んでいる。「クリスマス会」や「ハロウィンパーティー」など充実した子育て支援クラブとの共催行事や「数秘のお茶会」「ママのためのヨガ時間」など地域の人材を講師に起用した独自性のある企画など多様なプログラムを提供し、地域の子育て支援に取り組んでおり評価できる。</p> | S |

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

| 特記事項 |
|------|
| |

◎ 評価担当課（施設所管課）： 子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進課